

平成 年度 学内研究助成金 研究報告書

研究種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input type="checkbox"/> 21世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研究課題名	「青潮文化論の地理教育学的研究」	
研究者所属・氏名	研究代表者：教職教育部 教授 戸井田克己 共同研究者：	

1. 研究目的・内容

目的：研究課題名の単行本の刊行

内容：本書は、青潮（対馬暖流）がもたらした日本文化の諸相を日本海の各地における幅広い現地調査に基づいて探るとともに、「アジア太平洋地域との連続性」、「日本文化の合理性」という二つの観点から、地理教育において青潮文化を取り上げる教育的意味を問うたものである。

2. 研究経過及び成果

①研究経過

4～6月 既発表論文の再編集
7～9月 文章調整、図表作成
10月 出版社入稿
12～2月 校正
3月 刊行

②主な目次

はしがき
序章
1節 研究の目的
2節 研究の方法
3節 論文の構成
第1章 地理教育をめぐる動向
1節 教育基本法の改正
2節 地理カリキュラムの課題
3節 地理教育と歴史教育
4節 フィールドワークの取り扱い
5節 問題提起
第2章 青潮文化論の検討
1節 「青潮」という語
2節 おもな先行研究
3節 隣接文化論との比較
第3章 青潮の自然環境
1節 流域の気候環境
2節 流域の動植物
第4章 青潮海域と生業
1節 対馬の養蜂
2節 隠岐の牧畑
3節 五島～佐渡～飛島のイカ漁

4 節 奥出雲のタタラ製鉄
 第5章 青潮海域と赤米習俗
 1 節 はじめに
 2 節 対馬の赤米儀礼
 3 節 種子島の赤米儀礼
 4 節 考察
 第6章 青潮海域と衣食住
 1 節 魚醬
 2 節 焼酎
 3 節 石焼の風習
 4 節 北方の文化
 終章 青潮文化論の地理教育学的考察
 1 節 総括
 2 節 青潮文化論の教育的意味
 3 節 青潮文化論と地理教育
 4 節 結論
 あとがき
 引用・参考文献一覧
 索引

③本の規格

書名：『青潮文化論の地理教育学的研究』
 著者：戸井田克己
 頁数：A5 判 354 ページ
 価格：6,800 円＋税

3. 本研究と関連した今後の研究計画

①青潮文化に関する資料収集の継続

現地調査を継続し、引き続き資料収集を行う。

②関連テーマの補充調査および新規原稿の執筆

「風の民俗」、「新生の大地・大潟村物語」など、これまで調査を進めてきた関連テーマについて、引き続き現地調査を継続し、これらのテーマについて原稿化を進める。

③教育実践研究の推進

主に地理教育を対象分野とし、青潮文化とかかわりの深い教材開発や、そのテーマを反映させた検定教科書の内容改善・執筆、授業研究などを進める。

4. 成果の発表等

発表機関名	種類(著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
古今書院	著書	平成28年3月30日